

経営者の皆さま、こんなお悩みや知りたいことありませんか？

- 長時間労働** が慢性化している
- 問題社員** の対応に困っている
- 人が定着せず** 困っている
- 助成金** の活用法を知りたい
- 法改正情報** を知りたい

労務改善セミナー H30.6.13 13:30~16:30

今回のセミナーでは、弊所のお客様で実際にあった労務問題をどのように解決したかの実例をメインにお話しします。労務問題は起こってしまうと、経営者様や対応を任された部長様の心労は計り知れません。そのためにも他社の事例から、貴社が今何をすべきなのかを学んで、事前に予防策を講じることが大切です。貴社にきっと役立つヒントを持って帰っていただける内容です。ご期待ください！

第1講座 企業の対応必至！働き方改革で何が変わるの？

13:30 ~ 14:15

2019年4月より、年間の時間外労働の限度時間が設定されるとともに、違反した場合は罰則が科される予定となっています。
 (※中小企業は2020年4月からの予定です。)

- 政府が考えている働き方改革とは
- 企業が取り組むべき労働時間の削減方法
- 働き方改革で労働基準法はどう変わる？

残業の上限規制を徹底解説し、今から準備したい企業の対応についてお話しします。



講師 **大砂 舞子** 特定社会保険労務士/第1種衛生管理者
 大砂行政労務事務所 マネージャー

“オオスナイズム”の継承者として、労働組合をはじめとする様々な労務問題について研究し、大砂行政労務事務所のプレーンとして活躍中。経営者の立場に立った提案と、法令を遵守した視点での分析は、顧客からの信頼も厚い。

第2講座 うつ病、勤務態度不良、パワハラ…こんなときどうしたら？労務問題解決実例

14:30 ~ 15:50

“すべてあった実例”を元に、問題の初期対応と予防をお伝えします。具体的解決実例でのマル秘テクニックをお聞きください。

- 会社が適切な労務管理を怠っていたので、自分は病気になって退職した。治療費と経済的、精神的損害の補償を会社に求めるという「あっせん開始」の通知書が届いたとき会社はどう対応したか？
- 協調性欠如で上司や周囲の社員を壊してしまう。問題社員への対応方法とは？
- 退職した従業員が、未払残業代230万円を弁護士を通じて請求してきたときの対応方法は？
- 腰痛を訴え、仕事ができな社員に円満退職してもらった方法（休職発令から円満解決へ）とは？
- 何人もの社員がパワハラ部長に退職させられた。その部長が自ら退職の道を選んだ理由は？
- 1人でも加入できる労働組合(ユニオン)から組合結成通知書と団体交渉申込書が届いたら？
- 他の従業員を扇動し、会社を批判し、職場風土を乱していた問題社員が、何故5ヶ月で自主退職をしたのか？

※解決実例の内容は個人情報保護の重要性を認識し、かつ社会保険労務士法第21条「秘密を守る義務」を遵守した上でのお話とさせていただきます。

講師 **大砂 彰** 特定社会保険労務士/特定行政書士
 大砂行政労務事務所 代表
 株式会社 アシスト 代表取締役

創業から30年間「問題社員から会社を守り、従業員を守る」視点で企業に降りかかる様々な労務問題、あっせん、未払残業、組合問題など真正面から立ち向かい解決してきた実績は、他の追随を許さないと自負している。



第3講座 「こうすればいい」がすぐわかる就業規則の改正ポイント

15:50 ~ 16:20

無期雇用転換、育児・介護休業法、男女雇用機会均等法、定年や再雇用について、さまざまな法改正に対応する就業規則の改正ポイントと助成金活用法をお伝えします。法改正による就業規則の見直しの大切さがお分かりいただけると思います。



講師 **石野 理香** 社会保険労務士
 大砂行政労務事務所 課長

これまであらゆる企業の就業規則を作成・活用し、数々の労務問題の予防と解決の実績を持つ。実戦型就業規則の提案と導入において依頼先企業のファンは多く、相談はあとをたたない。

—助成金申請実績—
 大砂行政労務事務所にてH29年に代行した助成金申請は、105件、総受給額4,900万円となりました。

就業規則の定年条の改正や、従業員の正社員へのキャリアアップ等で、受給できる助成金があります。その他、育児休業取得の際の助成金等、さまざまな助成金がありますので、助成金の受給をお考えの経営者様はぜひご相談ください。



受講者プレゼント

- ① 今「オススメ」の助成金小冊子
2018年度の改正情報や、大砂事務所オススメの助成金をご紹介します。
- ② 60分無料相談チケット(2018年8月末まで有効)

経営者様と腹心の役員様や部長様に受講いただくことをお勧めします。(労働者寄りの発想の方の受講は貴社にとって危険です！)